

SANICOMPACT PRO

M201904-C11LVSE

SFA

サニコンパクトプロ 施工説明書 取扱説明書

SANICOMPACT® Pro



本製品は、粉碎圧送ポンプ一体型トイレです。別置きの手洗器の排水の圧送も可能です。

本説明書に従って正しく設置、ご使用いただければ、規定の性能を発揮します。

本製品は、ISO 9001の認証を受けた工場で製造されています。

本製品は、電気用品安全法の規格に適合しています。

ISO 14001
BUREAU VERITAS
Certification



afaq
ISO 9001
Qualité
AFNOR CERTIFICATION

はじめに

施工前には必ずこの説明書をよくお読みいただき、この説明書の内容に従って正しく取り付けてください。

安全に関するご注意

安全上の警告・注意事項を必ず守ってください。



警告

誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

絵表示の例



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



絶対に分解したり、修理・改造は行わない
火災や感電、けがの原因になります。



禁止

本製品は屋内設置用です。屋外および傾斜のあるような壁面や床面、振動の激しい場所には取り付けない

電源コンセントは水や小水がかからない位置に設置する
給排水管及び吐出配管の真下にコンセントを設置したり、給排水管及び吐出配管と電源プラグ・コンセントを接触させない
感電・発火の原因となります。

給水管と吐出配管、排水管接続部を接触させない
上水道に汚水が混入して健康に被害が及ぶ可能性があります。



アース接続

電源はAC100Vのコンセントを使用し、アース工事（D種接地工事）を行う
火災や感電のおそれがあります。



水ぬれ禁止

屋外など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない
製品に水や洗剤をかけない
火災や感電、けがなどの重大事故のおそれがあります。



必ず守る

消費電力に合った適切な配線を必ず行う（専用配線をおすすめします。）
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
プラグを根元まで確実に差し込まないと火災や感電の原因になります。

注意



禁止

専門業者以外の方は、施工を行わない
水漏れ、故障、けがの原因になります。

吐出配管を踏みつけたり、無理に曲げたりしない
ポンプから汚水があふれて家財をぬらす財産損害発生のおそれがあります。

便器の中に熱湯を注がない
便器が破損してけがや室内浸水の原因となります。



必ず守る

施工は施工説明書に従って確実に行う
正しく取り付けないと水漏れ、感電、火災の原因になります。

吐出配管は、汚水ます、排水立て管、浄化槽等の汚水系統に接続する

本製品を設置する前に、必ず配管が所定の条件で施工されていることを確認する
水漏れや故障の原因になります。



必ず守る

必ず同梱の部品を使用し、正しく所定の位置に取り付ける
正しく取り付けないと水漏れ、故障の原因になります。

工事完了後、本製品に通電し洗浄ボタンを押し2、3回便器に洗浄水を流す。本製品が正常に稼働し排水が吐出されること、および配管接続部、本体内部機構部から水漏れなどの異常が無いことを確認する。
本製品に手洗器などの排水管を接続している場合は、その機器にも十分水を流し、前記同様、製品の稼働状態と水漏れなどの異常が無いことを確認する。
確認せずに使用すると、浸水による財産損害の原因になります。

吐出配管と電源コードは人が通らない場所に設置する
人が通る場所に設置すると、転倒などにより、けがをすることがあります。

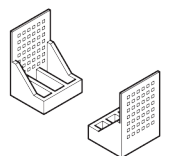
施工上のご注意

- ・本製品の設置検討に当たってはP.7・8「設計施工ガイド」をご一読ください。
- ・温水洗浄暖房便座を取り付ける場合は、必ず製品を床に固定する前に取り付け、その状態で固定ブラケットの位置決めを行ってください。
- ・単相100Vの50Hzまたは60HzのAC電源を必要とします。
- ・2極アース付コンセントをご用意ください。その回路は漏電ブレーカーで保護される必要があります。機器を設置する場所は、コンセントに届く位置でなければなりません。電源は専用回路を推奨します。
- ・0.17MPa（流動時）以上の給水圧が必要です。給水圧が低いと便器洗浄しないときがあります。
- ・電源コードの長さは1.3mです。コンセントは本体コード取出口から1.3m以内の壁面に設けてください。
- ・浄化槽を使用する場合、水量・水質の規定があります。建築用途や処理対象など個別に検討する必要がありますので、浄化槽メーカーまたは販売業者にご確認していただき、その指示に従ってください。
- ・汚水と雑排水の合流方法、排水管の設計方法は各自治体の指定に従ってください。

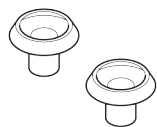
同梱部品



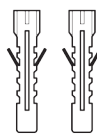
本体



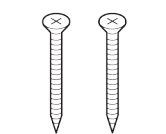
固定ブラケット



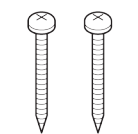
ネジアダプター



アンカー



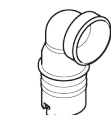
本体固定ビス



床固定ビス



ホースバンド
25-40mm (2本)
32-55mm (3本)



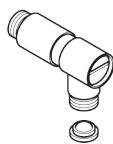
吐出エルボ



コネクター



雑排水流入用
ゴムホース



止水栓・
ストレーナー

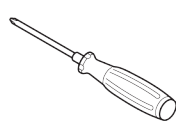


普通便座
(普通便座モデル
C11LVSE-100の場合)

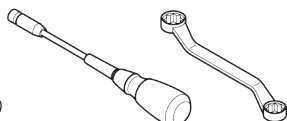


温水洗浄暖房便座
(温水洗浄暖房便座付きモデル
C11LVSE-100Wの場合)

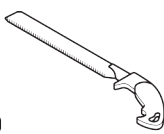
必要工具



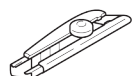
プラス
ドライバー



レンチ類 7mm



パイプソー

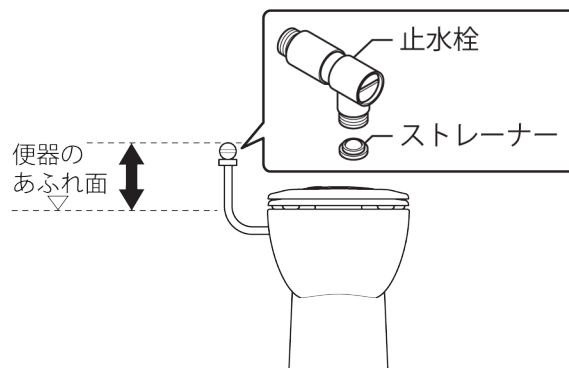


カッター

取り付けかた

1 止水栓の設置

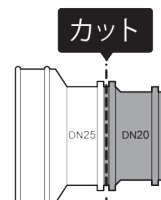
- 1 便器のあふれ面より上に付属の止水栓を設置する
設置位置はP8「設計施工ガイド」の”止水栓設置位置”
のガイドにしたがう



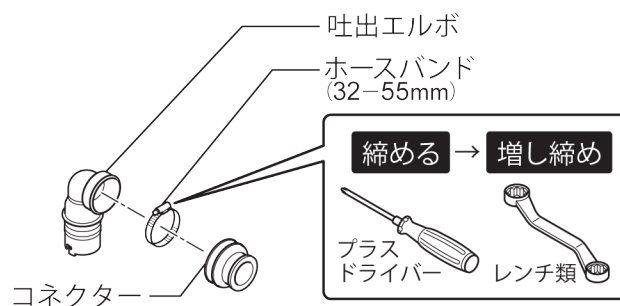
0.17MPa以上の給水圧（流動時）が必要

2 吐出部材の組立て

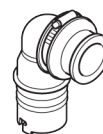
- 1 コネクターを
図の位置でカットする



- 2 吐出エルボにコネクターをしっかりとぶせ、ホースバンド
(32-55mm)で固定する



完成した吐出部材




取り付けかた (つづき)

3 吐出部材の取り付け

吐出部材の向きを接続する配管の方向に応じて決め、吐出ゴムジョイントに差し込みホースバンド(32-55mm)で固定する
(吐出配管は、左右2カ所のどちらからでも取り出し可能)

すき間がないようにしっかり押し込んだ後、ホースバンドで固定する
吐出エルボが抜けるおそれがあります。



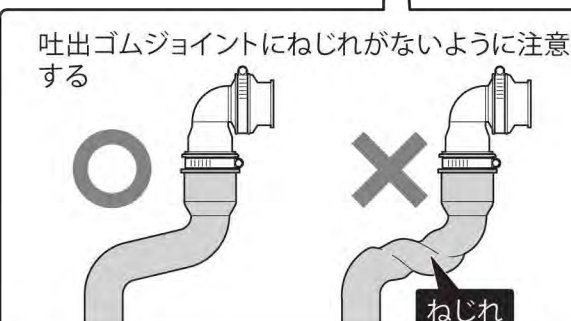
吐出部材の向きを決めて押し込む

吐出部材
※固定後に回すとねじれが発生します。

ホースバンド(32-55mm)

締める → 増し締め
プラスドライバー レンチ類

吐出ゴムジョイントにねじれがないように注意する



ねじれ

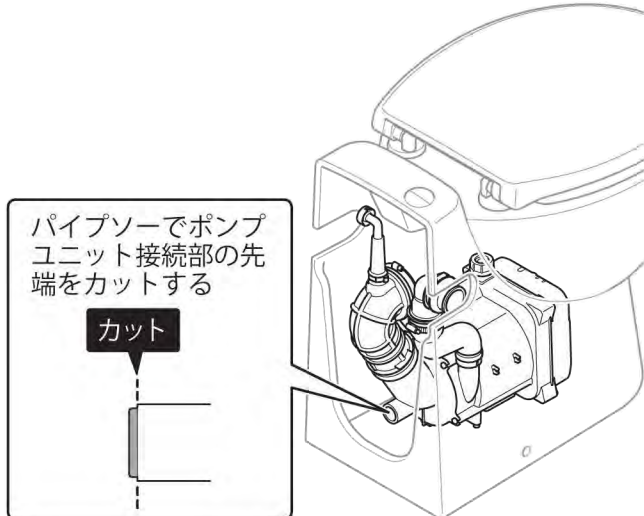
4 本製品に手洗器などの排水を接続する場合 (接続しない場合は次ページ 5 配管接続に進む)

手洗器の排水を接続する場合に限り、下図のように手洗器排水流入口に雑排水流入用ゴムホースを取り付ける

1 ポンプユニットの先端をカットする

パイプソーでポンプユニット接続部の先端をカットする

カット



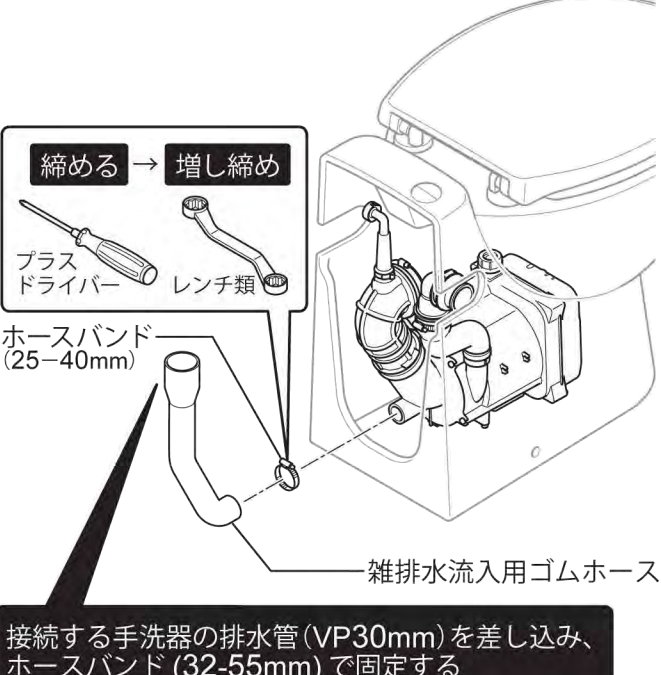
2 雑排水流入用ゴムホースの細い方の端部をカットした部分に差し込みホースバンド(25-40mm)で固定する 雑排水流入用ゴムホースの太い方の端部には、接続する手洗器の排水管 (VP30mm) を差し込みホースバンド(32-55mm)で固定する

締める → 増し締め
プラスドライバー レンチ類

ホースバンド(25-40mm)

雑排水流入用ゴムホース

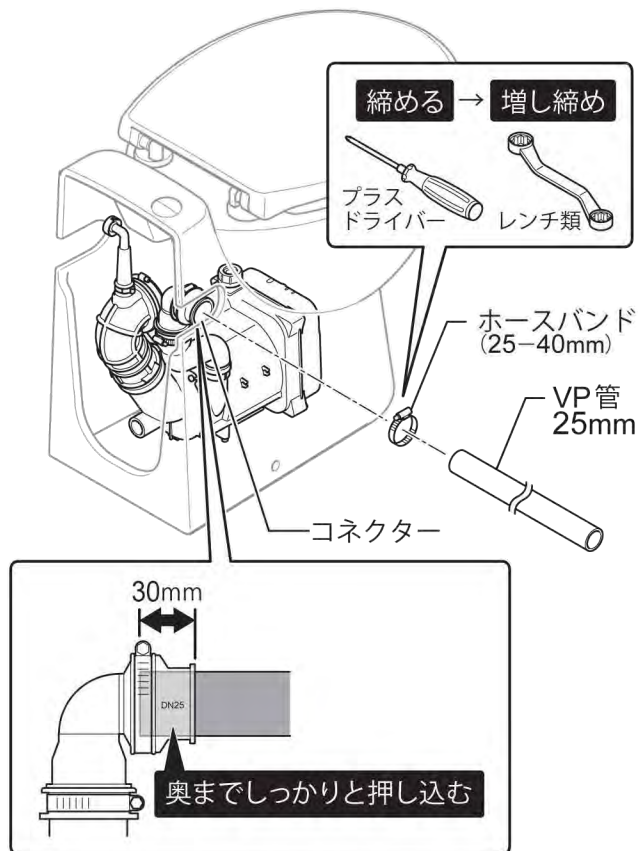
接続する手洗器の排水管 (VP30mm) を差し込み、ホースバンド(32-55mm)で固定する



取り付けかた (つづき)

5 配管接続

コネクターに配管 (VP25mm) を差し込み、ホースバンド (25-40mm) で固定する



6 便座の取り付け

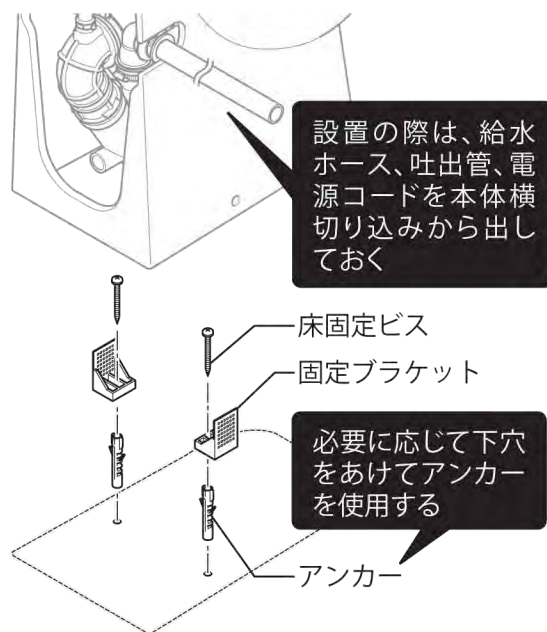
必ず便器を床に固定する前に、普通便座もしくは、温水洗浄暖房便座を同梱の説明書に従って便器に取り付ける

7 便器の床固定

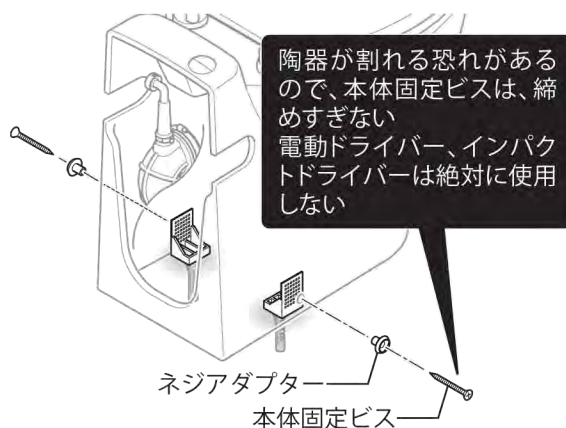
1 便座を取り付けた後、本体を所定の位置に仮置きし、設置床面に本体外形を描き、ビス穴の位置をマーキングする

本製品に手洗器などの排水を接続する場合は、本製品の背面と背後の壁の間に隙間が必要な場合があるので、必ず配管を付けた状態で、本体の位置を決める

2 固定ブラケットを図の向きで床に固定する



3 本体横面から本体固定ビスで固定ブラケットに固定する



試運転

工事完了後、コンセントを接続し、20秒待機してください。機器が初期化されます。

止水栓を開けて、大洗浄 (右側のボタン) を押し、本製品が正常に稼働し、排水が吐出されること、および配管接続部から水漏れなどの異常が無いことを確認してください。

本製品に手洗器などの機器を接続している場合は、その機器にも十分水を流して、製品の稼働状態と水漏れなどの異常が無いことを確認してください。

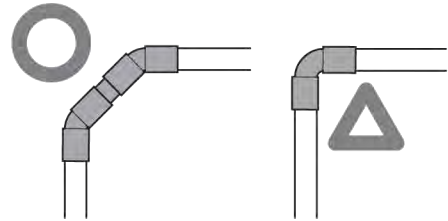
設計施工ガイド

吐出配管に関する注意

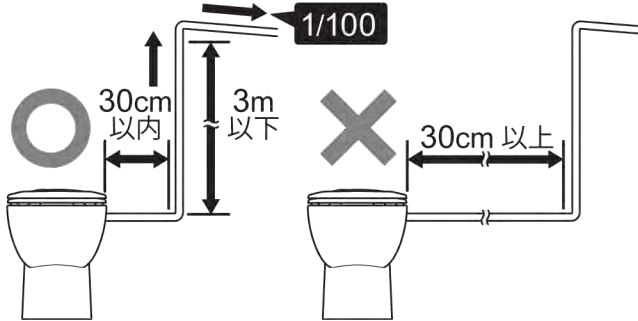
- 1** 吐出管になるべく近い位置にボール弁などを入れてください。
メンテナンス・修理時に排水の逆流を防止するためです。



- 2** 吐出配管は **塩ビパイプVP25mm** です。
エルボは45度曲がりのものを推奨します。

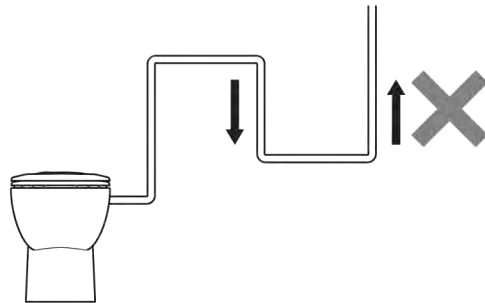


- 3** ●吐出配管を立ち上げる場合は、垂直に立ち上げてください。最大立ち上げ高さは3mです。
立ち上げ途中で”曲がり”は入れないでください。
●吐出管立ち上げ後、横引きする場合は、1/100先下り勾配をつけてください。
●吐出後の横引きは30cm以内に納めてください。
●吐出配管は斜めに上がるような配管は禁止です。
●吐出配管は呼び径40mm以上の排水主管、汚水ますに接続してください。

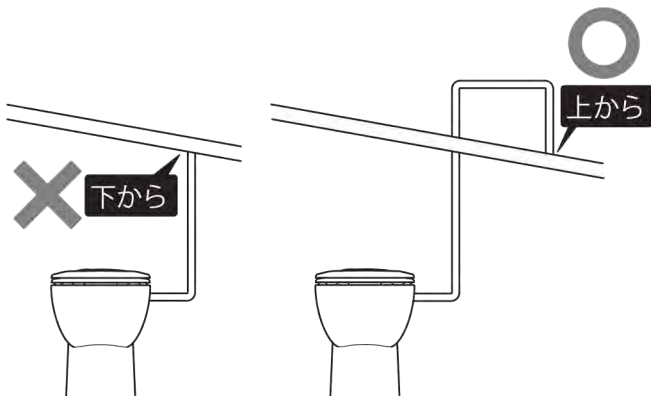


- 吐出配管の横引き可能距離は、1/100先下り勾配で30mです。

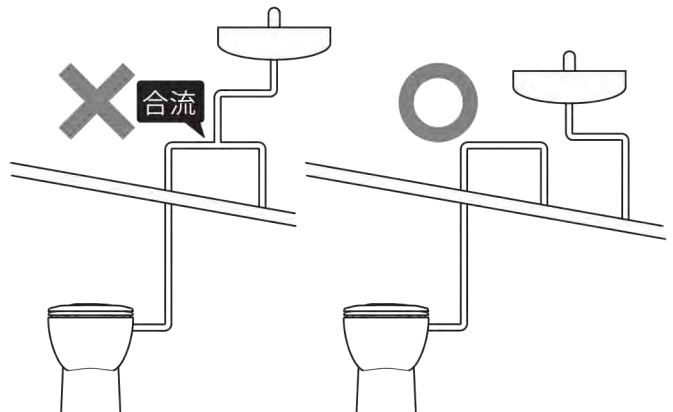
- 4** 一度下げた配管は再び立ち上げることができません。
※逆鳥居配管不可。



- 5** 落水による逆流防止のため、圧送管は排水主管上部に接続してください。



- 6** 破封・逆流防止のため、他の衛生器具との合流は禁止です。



設計施工ガイド (つづき)

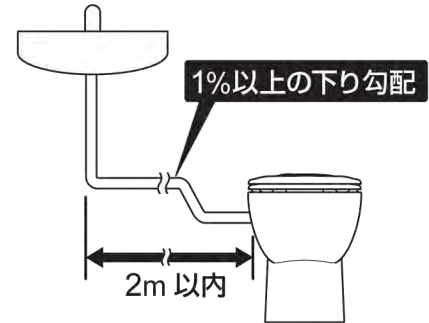
流入に関する注意

- 水まわり機器から本製品への流入配管には、適切な勾配が必要です。(1%以上の下り勾配)。

水まわり機器と本製品の接続距離が2mを超えないようにしてください。

排水の流れが悪くなる可能性があります。

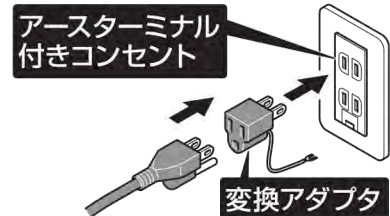
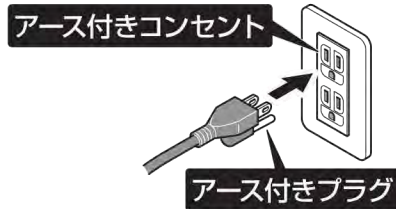
やむを得ず2mを超え、さらに排水の流れが悪くなったときには、水まわり機器側の排水管に通気を設けることで解消する場合があります。



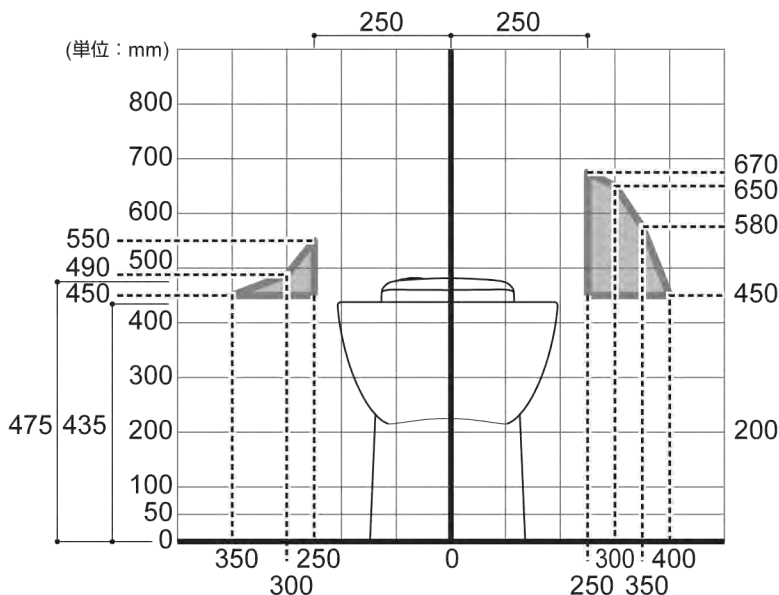
- 接続する水まわり機器の排水速度(製品への流入速度)は毎分10Lを超えないようにしてください。

電源プラグ

プラグは2極アース付きです。アースターミナル付きコンセントに接続の際は、変換アダプタが必要です。



止水栓設置位置



止水栓は、左図の太線内の位置に設置してください。

サニコンパクトプロ 取扱説明書 (1)

施工終了後、点線で切り取り、お客様（ご使用者様）へお渡しください。

使用方法

便器洗浄ボタンを押すと、便器の水が流れます。

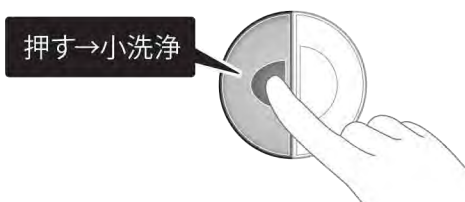


大洗浄 (右側のボタン・ダークグレー)



洗浄水量	4.6L
運転時間	25秒 16秒間洗浄水が流れ、7秒間排水の吐出を行い、その後洗浄水が2秒間流れます。

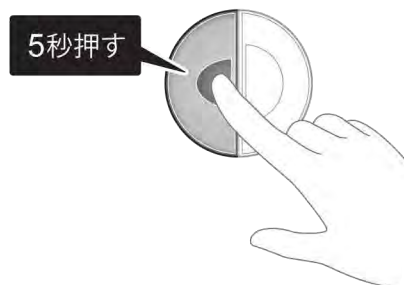
小洗浄 (左側のボタン・ライトグレー)



洗浄水量	3.4L
運転時間	19秒 10秒間洗浄水が吐出し、7秒間排水の吐出を行い、その後洗浄水が2秒間流れます。 洗浄水吐出時間は10秒から最大16秒まで延長することが出来ます。 (以下、小洗浄の洗浄水吐出時間変更方法 参照)

小洗浄の洗浄水吐出時間変更方法

1 小洗浄 (左側のボタン) を5秒間押し続けます。

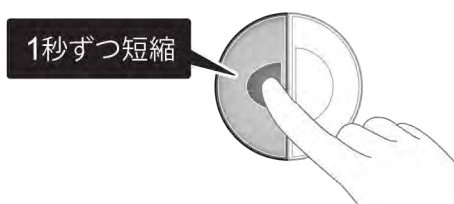


2 モーターが2秒間動作し、変更モードに入ります。

3 大洗浄 (右側のボタン) を押すごとに、小洗浄の洗浄水吐出時間が1秒ずつ延長されます。



小洗浄 (左側のボタン) を押すごとに、1秒ずつ短縮されます。



4 小洗浄 (左側のボタン) を5秒間押し続け、その後何もせず5秒待ちます。
これで変更モードが解除され、モーターが2秒間動作します。



▼切り取り線

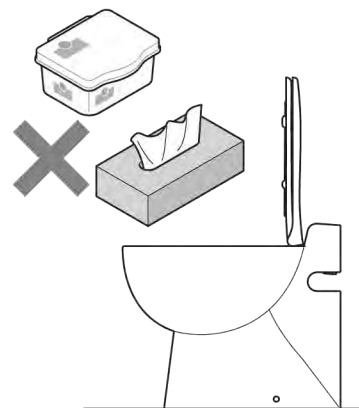
▼切り取り線

サニコンパクトプロ 取扱説明書 (2)

施工終了後、点線で切り取り、お客様（ご使用者様）へお渡しください。

使用上のご注意

- 本製品に排泄物、ティッシュペーパー以外のものを流すと本製品の故障の原因となります。ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、ペーパータオル、トイレ掃除用シート、おしりふきなども流さないでください。”トイレに流せる”と案内されているものも、詰まりの原因となりますので、流さないでください。
- 本製品に接続されている手洗器などには、35度以上のお湯、油脂分が多い排水を流さないでください。上記、機器の排水口には必ず目皿等を設置し大きな固形物が本製品に流入しないようにしてください。それらを流すと本製品の故障の原因となります。
- 本製品および接続されている機器の清掃には、中性洗剤をお使いください。
- 本製品に電気が供給されていない状態では、本製品および本製品に接続されている手洗器などの機器は使用できません。停電時等は速やかに使用を中止してください。本製品及び接続機器に何らかの異常が認められるときは、接続機器の使用を速やかに中止するとともに、本製品の電源プラグをコンセントから抜いて、電源を遮断し、止水栓を閉めて給水を止めてください。



▼切り取り線

▼切り取り線

長期間使用しない場合

⚠ 注意



必ず守る

数回便器洗浄を行い本製品に通水した後、便器の給水管の止水栓を閉めるとともに安全のため本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、数か月に1回は便器洗浄を行い便器の封水が蒸発してなくならないようにしてください。

便器の封水がなくなると臭気が発生する場合があります。また、便器洗浄を行う際は必ず本製品の電源プラグをコンセントに差し込んで作動する状態にした後、行ってください。

異常が発生した場合

下記のような異常が発生した場合は、本製品および本製品に接続されている手洗器などの機器の使用を速やかに中止するとともに、本製品の電源プラグをコンセントから抜いて、電源を遮断し、止水栓を閉めて給水を止め、SFA Japanまでご連絡ください。

- トイレの水が流れない (流れが悪い)
- 異音がする
- 漏水している
- 作動しない
- 異常に熱くなっている

点検修理が必要な場合は、SFA Japan 認定作業者を派遣致します。

⚠ 警告



切断注意 感電注意

絶対に分解しない

本製品にはカッター刃が内蔵されています。内部に触れることにより人体に障害がおこる可能性があります。

異常時の連絡先

03-5623-3151

保証

本製品は弊社製品保証規定に基づき保証します。

保証期間：住宅（ご家庭）での使用 2年間

：非住宅（商業施設、公共施設、工場など）での使用 1年間

保証期間は、製品の納入日もしくは製品引き渡し日から起算します。

保証は、本施工説明書、取扱説明書に従って正しく設置し、正しく使用していることを条件とします。

ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、ペーパータオル、トイレ掃除用シート、おしりふき、生理用ナプキンなどの排泄物、トイレペーパー以外の異物による故障および損傷については保証できません。溶剤・強酸・強アルカリ溶液・その他化学薬品の使用は、製品の故障及び損傷を引き起こす原因になり、保証が無効になります。

技術情報

仕様

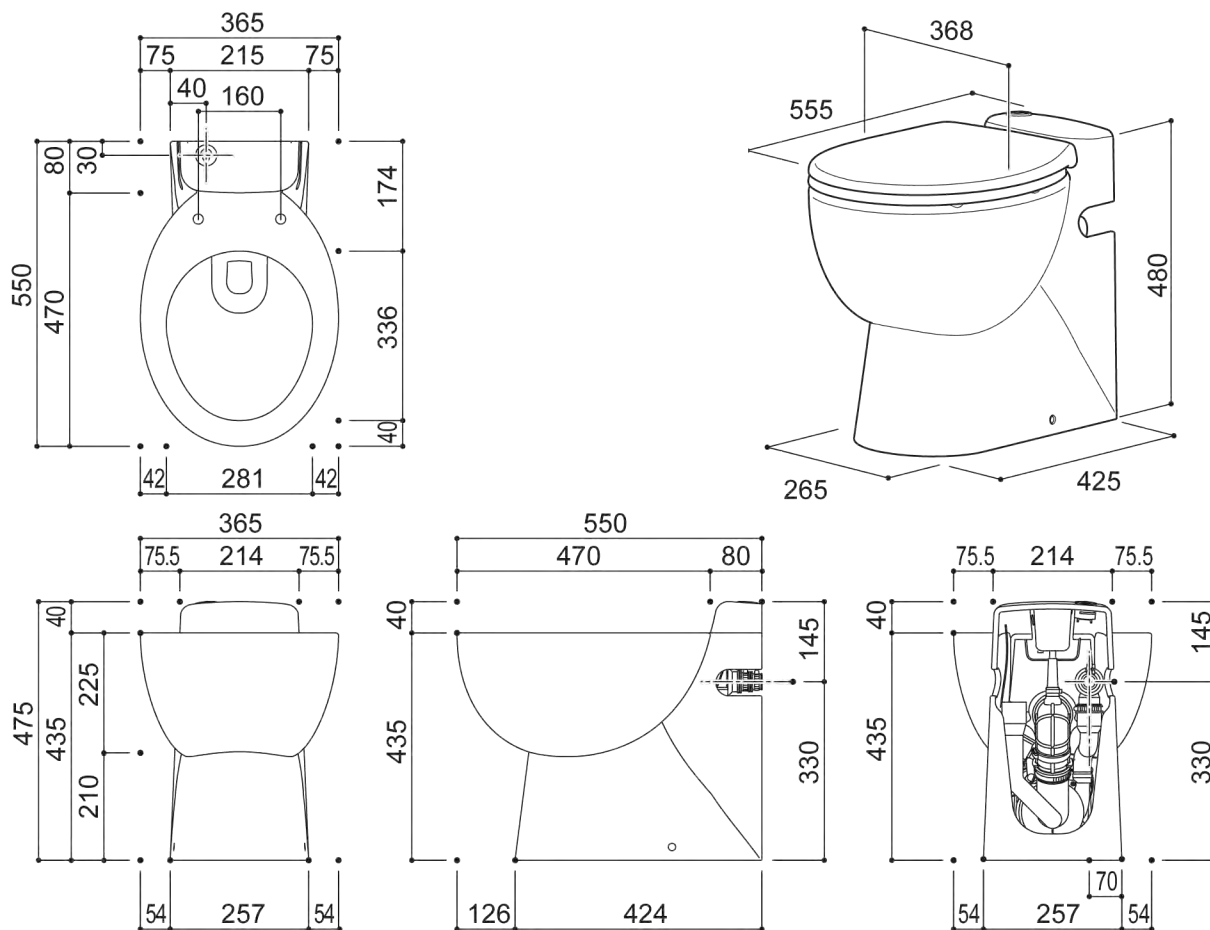
製品名	サニコンパクトプロ
型番	C11LVSE-100 (普通便座モデル) C11LVSE-100W (温水洗浄暖房便座付きモデル)
福祉用具情報システム 用具コード	別途お問い合わせください
定格電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	550W (50Hz) 600W(60Hz)
差込プラグ	2極アース付
電源コード長さ	1.3m
給水ホース長さ	0.5m
便器標準洗浄水量	大4.6L 小3.4L
排水吐出管呼び径	25mm (VP管使用)
雑排水流入管呼び径	30mm (1か所)
耐用温度	35℃
排水立上げ高さ	接地面から3m以下
最大水平圧送距離	30m (横引き部分1%先下り勾配)

最低必要給水圧	0.17MPa (流動時)
給水温度	0~35℃ (凍結なきこと)
周囲使用温度	1~40℃
本体寸法	幅368mm×奥行 555mm×高さ 480mm
本体重量	28kg
付属品	普通便座・止水栓・ストレーナー

※本製品は寒冷地向け仕様ではありません。
配管や本体など凍結のおそれのある場所では、
凍結防止の措置が必要です。

オプション品の温水洗浄便座の仕様及び取扱方法
に関しては温水洗浄便座と同梱の取扱説明書
をご確認ください。SFA Japan 株式会社のウェブサイト
にて取扱説明書をダウンロードして頂くことも可能です。

図面



SFA Japan 株式会社

(エス・エフ・エー ジャパン株式会社)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-3 箱崎公園ビル7階

TEL

代表

03-5623-3151

ホームページ

www.sfa-japan.jp

メールアドレス

sales@sfa-japan.jp